



生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

城之内築山公園の防災設備の 見学会を行いました！



一松 MURA 座談会メンバーより提案！

4月に行われた第4回ながいき MURA 座談会。いつもは福祉センターで開催していましたが、この日は地元の城之内築山公園にて行いました。参加者の中から、「緊急避難場所として設定されているけど、防災設備の使い方がわからない」との意見があり、第5回ながいき MURA 座談会は、防災設備を見学する会にしました。

6月6日(火)午後、座談会メンバー5名と、城之内自治会婦人部4名が参加し、防災設備について総務課消防防災係の職員より説明を受けました。



マンホールトイレって
どうなっているの？



ベンチの板を外すと
かまどが出てきます！





かまどってこうなっているんだね・・・実際にはどうやって燃やせばいい??



「防災あずまや」はシートをおろして寒さをしのぐ部屋になります!

城之内築山公園防災設備

・ かまどベンチ

1基に45リットル用の寸胴鍋が2個設置可能、約300人分の豚汁等が作ることができます。また炊き出し以外にも暖をとる場としても利用可能です。



・ マンホールトイレ

テント及び便座を組立て、トイレとして使用ができます。容量は1基当たり600リットルです。テント及び便座は防災倉庫に格納してあります。



設備を見学してみて、もし今災害が起こったら・・・と想像しながら考えることができました。

いざという時に自ら行動できるようにするには、日ごろの備えが大事だと思います。

ながいき MURA 座談会では、地域のつながりの輪を広げていくために、いろいろな角度からアプローチしていきたいと考えています!

あなたも一緒に考えて活動してみませんか?





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

ボランティアセンターの研修として 傾聴ボランティア講座を企画！



傾聴って何だろう？基礎から学ぶ！

令和5年5/15(月)・29(月)、
NPO法人スピリッツさんより講師を
お招きして傾聴の基礎知識について
学びました。



席の順番を決めるために
ジェスチャーで会話。
伝えること、聴くことって
難しい…

傾聴のロールプレイを終えて、
感想を伺いました。
「聴いてもらう」感覚を
体験できました。





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

長生村に初めての傾聴団体が発足！

名前は「傾聴の会 フ・レンド」に決定！



孤立になりがちな
高齢者の心に寄り添い、
悩みや不安に耳を傾け
心の安らぎを得て
安心した生活を送れる
ようにと総勢9名で
発足しました！



地域包括支援センターが
主催している「自分で
できるよ教室」に参加して
きました。

「どんな話でも聴かせて
いただく！」の姿勢で
優しく丁寧にに関わり、有
意義で楽しい時間を共有
することができました！





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

移動スーパーの巡回場所が 一部変更になりました！



移動スーパー『ピーす』が価格高騰等により**巡回中止**となりました。また、移動スーパー『ヤックス』は、追加になった地域もあります。間違いのないように、ご注意ください。

巡 回 場 所	住 所	曜 日 ・ 時 間
城之内築山公園	一松丁 2379-1	毎週 水 曜日/10:00～10:30
竜宮台築山公園	一松丙 2101-2	毎週 水 曜日/10:40～11:10
石川商会（入山津自治会）	入山津 14-740	毎週 金 曜日/10:30～11:00
交流センター	岩沼 874-1	第 1.2.3.5 水 曜日/11:25～11:55
ネモト運送（岩沼自治会）	岩沼 777-1	毎週 水 曜日/13:10～13:40
ロンド・ダンス・アカデミー （長生団地）	北水口 543-1	第 2.4.5 水 曜日/13:50～14:20
皇産霊神社	岩沼 3-5 付近	第 1.2.4.5 水 曜日/14:30～15:00
信友 1912-25 付近 （信友自治会）	信友 1912-25 付近	毎週 金 曜日/11:20～11:50
小泉南部自治会館	小泉 1294	第 3 水 曜日/14:35～15:05
南部集落センター	本郷 6876	第 4 水 曜日/11:25～11:55





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

ごみ出し支援事業の報告です！



どういう支援なの？

高齢等でごみ出しが困難な世帯を対象に、ごみ出しボランティアの協力を得て、ごみを集積所に搬出する事業です。（**長生村受託事業**）
組み合わせの決まった方から、ごみ出し支援を行います。利用料は無料です。

誰が支援してもらえるの？

- ・ 長生村に居住している 65 歳以上の一人暮らしの高齢者、もしくは一人暮らしの障がい者、高齢者のみの世帯、もしくは障がい者のみの世帯、疾病等によりごみ出しが出来ない世帯の人。
 - ・ ごみを自ら集積所まで運ぶことが困難な人。別世帯の家族や近所の人等にごみ出しをお願いできない人。
- ※ 事前の申請が必要となります。



支援希望者

25 名

ボランティア登録者

37 名

※R5.11.1 現在のデータです。

支援の内容・曜日は？

可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみを集積所へ搬出します。

- ・ 可燃ごみ⇒**火・木・土**(週 1 回程度)
- ・ 不燃ごみ、資源ごみ⇒**水曜日**(月 1 回程度)

※ ボランティアと個別に打ち合わせをし、支援日を決定します。

※ ボランティアは腕章をつけて、活動しています。

※ ごみ出しボランティアは「ながいきクリーングループ」という団体で登録し、活動しています。（年 2 回意見交換会あり）





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

MURA 座談会(一松・八積・高根地区) ご報告です！



「いくつになっても長生村で安心して今の生活を続けていくためには地域で（今、私に）何ができるのか」をメインテーマとして各地区で話し合っています。この座談会は昨年10月から2ヶ月に一度、偶数月に開催しています。開始から約1年経ち、現在の各地区の取り組みについてご報告します。

令和5年9月15日 作成



一松地区

「10/15(日)の地震津波避難訓練で白玉団子ふるまおう！」
・・・城之内築山公園の防災設備を見学。海沿いの地域として、住民の防災意識を高め、なじみの関係を作っていくことが助け合い活動の一步となる！城之内環境保全会婦人部と協力し合い、かまどを使って白玉団子配布予定。



高根地区

「10/29(日)のちょうせい子ども祭りで子どもたちと交流しよう！」・・・世代間交流の機会があると、お互い刺激を受け合い元気になれる！ポッチャ体験&フライングディスク作りを通して、子ども達と一緒に遊んでみる。
チョコバナナの販売にも挑戦してみる。



八積地区

「民生委員のサポートができないか？」
・・・行方不明者、孤独死を増やさないためにも地域にできることはないか？
本人希望登録制の地域見守り活動を模索中。



生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

ちょうせい子ども祭りに 参加しました！



高根地区の座談会メンバーから提案！

高根地区は「子どもたちとの交流を通して地域全体を活性化していく」ことを目指して活動をしています。10月29日(日)に交流センターで開催された「ちょうせい子ども祭り」では、メンバーの提案により、チョコバナナとボッチャ&フライングディスク体験コーナーのブースを出店しました。



棒の差し具合が難しい・・・
手際よく作業します！

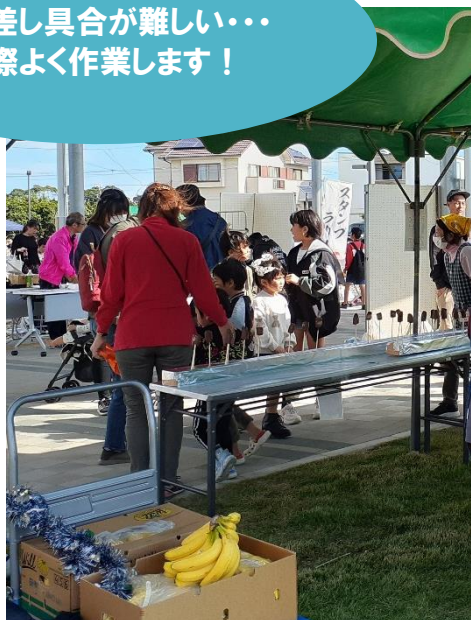
◎チョコバナナ

はじめてのチョコバナナづくりに苦戦・・・！
試行錯誤しながら取り組みました。

1本20円と子どもたちでも求めやすい価格だったのか、店頭にとくさん並んでくれ、チョコが乾ききらないうちに売れてしまいました。メンバーからは「疲れたけど、子どもたちが喜んでくれて嬉しい」との声もあり、次回の改善点などの意見も出ました！



子どもたちが長蛇の列でした！
昼過ぎには完売！！



◎ボッチャ&フライングディスク



フライングディスクに好きな
絵を描いて、うらに新聞紙を
貼り付けて・・・完成！



白いボールに一番近いのはどっち
かな？ 審判が見ます



ボッチャとフライングディスク体験コーナーでは「今どきの子どもたちと何を話したらいいのか分からない・・・」と気おくれしているメンバーもいましたが、素直でかわいらしい子どもたちと少しずつ打ち解け、楽しい時間を一緒に過ごすことができました。

ボッチャは親子で参加してくれた人もいて、思いのほか楽しい！と興味を持ってくれました。

高根地区では今後も子どもたちと交流する機会をたくさんつくっていきたいと考えています。





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

「昔の遊びを楽しむ会」に 招待されました！



高根小学校1年生と交流を深めました！

高根地区は「子どもたちとの交流を通して地域全体を活性化していく」ことを目指して活動しています。1月17日(水)に高根小学校で開催された「昔の遊びを楽しむ会」では、お手玉、こま回し、竹とんぼ、羽根つき、けん玉など、座談会メンバーが先生として招待を受け、子どもたちと楽しい時間を共有しました。



コマって
どうやったら回るの？



順番にとってみよう！
ほうきの作り方は？





けん玉のお皿の名前と
どうやったら乗せられるか
コツをおしえるよ！



羽根つきは相手のところまで
飛ばせるかな？



1年生の皆さんが手を繋いでエスコートしてくれて始まった、「昔の遊びを楽しむ会」。会場を班ごとに1周して、全部の遊びを体験しました。1年生は、新1年生に昔の遊びを教えてあげるため、みんな一所懸命学んでいました。最後に、感想を発表する時間もあり、たどたどしくもしっかりと発表できるところまで嬉しくなっていました。

終了後に首から下げるメダルと、お礼の言葉をまとめた冊子をいただきました！





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

認知症サポーター養成講座を 開催しました！



体験型の新教材で認知症の理解を深めました！

社会福祉協議会では、認知症について住民に周知と理解をしていただく為、認知症サポーター養成講座を開催しました。今回は、新教材「認知症世界の歩き方 for サポーターズ」という体験型のテキストを用いて、1月28日(日)に交流センターで行い24名の方が参加されました。



グループに分かれて
取り組みました！

参加者は認知症の症状を動画で体験した後、「認知症の人の行動は何が原因で起こっているのか」を考え、グループごとにカードから選んで発表しました。

85歳以上の2人に1人が発症しているという認知症・・・身の回りに認知症の人がいた時、どうサポートすればいいのか、学びました。

認知症の人の中でどんなことが
問題になっているんだろう・・・



一松小学校でも認知症サポーター養成講座を開催！

2月7日(水)一松小学校から依頼を受け、4年生を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。地域包括支援センターの職員と共に、寸劇に参加しました。



ウォーミングアップは
後出しジャンケン！
脳を活性化するよ！



寸劇の中で認知症の
おじいちゃんについて
考える、かよちゃん



グループごとに、どう
声掛けしたら良かった
のか考えました！



おじいちゃん！お家まで
いっしょに帰ろう！



グループごとに考えた声掛けの仕方を数名の子ども達に披露してもらいました。認知症の人は分からなくなってしまうこともあるけど、はっきりゆっくり優しく声掛けをすることで、まだまだ自分でできることもたくさんあります！

認知症になっても、長生村で生き生きと過ごすためには、まわりが理解を深めることが大事だと学びました。

終了後には、サポーターの証オレンジリングが配られました！





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

第2回長生村地域福祉フォーラムを 3/16(土)に開催しました！



テーマは「長生村に生きる～活躍できる場を探そう！～」

昨年行われた第1回地域福祉フォーラムでは、地域でつながりを作っていく大切さを学びました。今年は、実際に地域でつながりを大事に活動している4団体を招き発表してもらい、『住民ひとりひとりが活躍できる場がきっとある！』という気持ちを込めて2部構成で開催しました。



▲ 開催場所の長生村文化会館

✧✧✧✧✧ 第1部 ✧✧✧✧✧

■ 村内の各分野で活動している代表者4名に取り組み状況を報告してもらいました。

傾聴の会「フ・レンド」代表 山口裕之氏

団体紹介 令和5年に発足。毎月第4月曜日13時半～15時まで定例会を開催。活動内容は、傾聴についての教材を使った勉強会や施設入所者、個人との傾聴。



NPO 法人長生郡市 MamaNet 代表 竹下真実氏

団体紹介 自身が産後うつや孤独育児を経験し、情報の場がないことを痛感。郡市内の子育て世代の交流の場として立ち上げた。現在では、HP・SNSの発信、ママフェス、お下がり交換会などを各地で行っている。





ふれあいサロン ワッフル副代表 斉藤美恵子氏

団体紹介 2016年に設立。高齢者が交流できる機会を設け、地域を支えるコミュニティの再生と住民共同による村づくりに向けた体制整備をはかることを目的としている。



高根支え合いネットワーク代表 上園忠則氏

団体紹介 「ながいき MURA 座談会」がきっかけで設立。多世代交流をテーマに長生村体育館で週1回オープンボッチャ交流会を開催。また、小域福祉圏内の困り事サービスとして買い物支援、社会参加支援などを行っている。



✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧ 第 2 部 ✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧

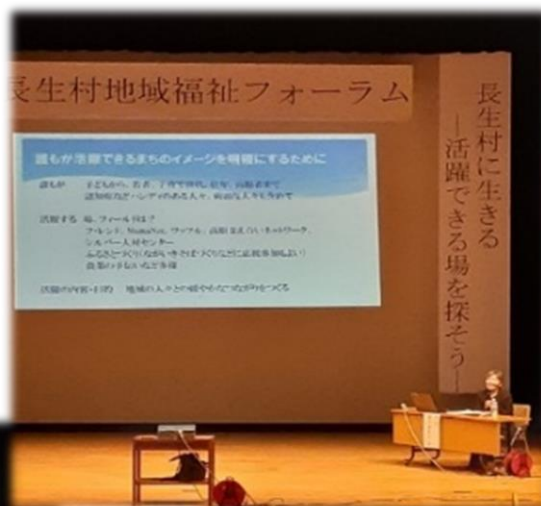
認定 NPO 法人たすけあいの会ふきのとう副代表の國生美南子氏より、「誰もが活躍できるまちに」と題して講演をしていただきました。

住民がどんな状態になっても、誰かと一緒に楽しみながら活動に参加していくためには、いま私たちは何をしたらいいのか、改めて考えさせられました。

活動発表・講演会の様子



当日は 108 名が
参加しました！





生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

防災施設見学会を 開催しました！



一松地区ながいき MURA 座談会メンバーから提案！

3月26日(火)一松地区は海沿いの地域として、もしもの時のために日頃から防災に関心を持つことが大事との意見があり、地域のつながりを深めることを目標として、一松北部コミュニティセンターの見学会を開催しました。当日は雨でしたが、屋上まで移動し役場防災係の職員より説明を受けました。



スロープを使って実際に
移動してみます！

◎東京電力パワーグリッド株式会社職員より、感震ブレーカーの実演や災害時に便利なグッズの紹介などがありました。参加者からも積極的な質問もあり、とても勉強になった時間でした。今後もさらに実践に役立つ勉強会を企画していきたいと考えています。

感震ブレーカーは揺れを感知して
自動的に OFF となります。物が倒れて
ブレーカーまでたどりつけない場合や
家にいない時も安心です！



活動報告
No.12
ながいき
MURA 座談会



生活支援コーディネーターです！
こんな活動しています！！

「ながら見守り」防犯講習会を 開催しました！



高根地区ながいき MURA 座談会から地域見守り強化を提案！

ラジオで聞いた他市町村での地域見守りの取り組み(目立つ腕章をつけて、犬の散歩をすることで犯罪抑制につながった)を私たちでもできるのではないかと提案がありました。また、地域の治安や見守りのポイントについて勉強したいという思いに応えて、茂原警察署生活安全課より講師を招き講習会を開催しました。

3月28日(木)総合福祉センター2F 教養室にて開催



ながら見守りのポイント
について説明します！

不審な点に気が付いたら、
まず通報しましょう！

